

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

| 【目標達成計画】 | | | | | |
|----------|------|--|--|--|------------|
| 優先順位 | 項目番号 | 現状における問題点、課題 | 目標 | 目標達成に向けた具体的な取り組み内容 | 目標達成に要する期間 |
| 1 | 10 | 御家族様の意見・要望については、口頭での聞き取りしか行っていない。家族会を設定したが参加者が3名のため中止した。すべてのご家族の意見や要望を把握し、質の向上を図る。 | 御家族様の意見や要望の本音を把握し、ご利用者にとつて安心できる介護を目指す。 | <ul style="list-style-type: none"> 全ご家族様へアンケートを行う。 アンケートの内容を具体的に検討する。 回収した結果を集計する。 内容を全員が把握し、改善点や継続の洗い出しを行う 具体的に手段方法を検討し優先順位をつけ実行に移す。 | 3ヶ月 |
| 2 | 36 | 徐々に業務中心に変化してきている。ご利用者の動きに合わせた介護を怠り、言葉遣いもその場のぎであったり、職員側の都合の良い言葉かけになっている | 認知症介護の基本に振り返り、ご利用者様中心の尊厳のある言葉遣いが出来る様にした。 | <ul style="list-style-type: none"> リーダーの意識付け 施設内接遇委員の意識付け 認知症介護の基本を再度勉強 細かな注意と指導 | 3ヶ月 |
| 3 | 35 | 防災計画書が作成できていない。備蓄の対策が出来ていない。 | 自然災害に対する防災、有事の際の対策が出来る | <ul style="list-style-type: none"> 参考資料等を取り寄せ、当施設に合った計画書の検討 地域や法人の方針を把握し協力内容の検討 備蓄については法人や老協の協力体制について話し合われている所で、様子を見たい | 12ヶ月 |
| 4 | 11 | 人材不足について、解決に時間がかかりすぎている。 | 人材確保 | <ul style="list-style-type: none"> 現在も意見はたくさん言える状況にある。 募集してもなかなかいい人材が来ない状況にありながら様々な工夫を提案してもらっている。今後も引き続き人材確保を継続してほしい。 | ヶ月 |
| 5 | | | | | ヶ月 |

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。